

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	感染症発生動向等調査費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和37年度		担当課室	結核感染症課		結核感染症課 正林督章		
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-4 感染症の発生・まん延を防止する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第12～16条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	感染症の発生状況等を全国規模で調査するとともに、個々の疾病について集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査・評価解析を実施して感染症の流行を予測し、さらには感染症を媒介させるおそれのある動物等の輸入の状況を把握するなどして、これらの情報を全国規模のオンラインシステムにより迅速に収集・分析・還元することにより、有効かつ的確な感染予防対策の構築を図ること							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	別添のとおり							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	374	231	432	261	222	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	374	231	432	261	222	
		執行額	321	229	394			
	執行率(%)	85.83	99.13	91.20				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	定量的に記載できない(感染症の発生動向を調査するためのシステム運用・改修などの経費であり、具体的な目標値は設定できないため)		成果実績		—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	定量的に記載できない(感染症の発生動向を調査するためのシステム運用・改修などの経費であり、具体的な活動指標は設定できないため)		活動実績		—	—	—	—
			(当初見込み)		—	—	()	()
単位当たりコスト	— (円/—)		算出根拠	—				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	雑役務費	226	187					
	物品購入費	18	18					
	人件費	12	11					
	通信運搬費	2	2					
	職員旅費	1	1					
	その他	2	3					
	計	261	222					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	感染症の発生・まん延を防止するために必要な感染症発生動向等調査費は重要であり、国民のニーズ、優先度ともに高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	感染症の発生・まん延を防止するためには、広域的な対応が必要であり、国の関与のもと、適切かつ迅速に実施すべき事業である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一部少額随意契約
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	感染症の発生・まん延を防止するために必要な感染症発生動向等調査を実施するために真に必要な費目を経費としている。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	整備したシステム等は、感染症の発生・まん延防止するために必要な感染症発生動向等調査を実施するためのものであり十分に活用している。
点検結果	<p>感染症に関する情報を全国規模で迅速に収集し、専門家による解析をおこなった上で国民・医療関係者等への還元を図るとともに、必要に応じ感染症の発生の状況、動向及び原因を明らかにするための調査を行うことにより、感染症発生動向調査体制の整備・確立を図り、もって国内の感染症発生・拡大を防止し、国民の健康被害を最小限にとどめ、社会・経済機能の破綻を来すことのないようにするために必要な事業である。</p> <p>近年、東南アジア等で高病原性鳥インフルエンザH5N1がヒトに感染し、死亡例も報告されているため、それらの出現をいち早く察知することにより、有効かつ的確な感染予防対策がとれるようにサーベイランス体制強化を図る必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく必要な事業であるが、事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であり、引き続き効率的な執行に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
執行等改善	<p>感染症発生動向調査システム費及び情報提供迅速化経費について、運用保守経費を見直したこと等による削減を行った。（反映額：▲39百万円）</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	147	平成23年行政事業レビュー	125

厚生労働省
394百万円

〔感染症に関する情報を全国規模で迅速に収集し、専門家による解析、国民・医療関係者等に対する〕

【支出委任】

A. 都道府県(47)
33百万円

〔集団免疫の現況把握および病原体の検索等の調査〕

【一般競争入札】

B. 民間企業(2社)
313百万円

〔感染症に関する情報を全国規模で迅速に収集するためのシステムの運用・改修等〕

【随意契約】

C. 民間企業(30社)
16百万円

〔メール配信システム業務委託、国際宅配料等〕

事務費
32百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	検査費	2			
計		2	計		0
B.東芝ソリューション(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	感染症サーベイランスシステム更改業務	206			
雑役務費	感染症発生動向調査における集計等システム運用・保守	76			
雑役務費	輸入動物届出業務処理システムの運用・保守業務	28			
雑役務費	感染症サーベイランスシステム年報集計作業の代金として	2			
計		312	計		0
C.(株)ワールド・クウリアー			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	国際宅配料	3			
計		3	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.都道府県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	2		
2	愛知県	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	2		
3	山口県	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	2		
4	群馬県	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	2		
5	愛媛県	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	2		
6	富山県	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	1		
7	北海道	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	1		
8	山形県	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	1		
9	三重県	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	1		
10	高知県	集団免疫の現況把握及び病原体の検索等の調査	1		

B.民間企業(一般競争入札)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東芝ソリューション(株)	感染症サーベイランスシステム更改業務等	312		
2	株式会社チヨダサイエンス	検査機器購入	1	1	95.6
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.民間企業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ワールド・クウリアー	国際宅配料	3	随意契約	
2	スリーハンズ(株)	メール配信システム業務委託	2	随意契約	
3	(株)太陽美術	報告書印刷	2	随意契約	
4	岩井化学薬品(株)	検査用消耗品購入	1	随意契約	
5	北里メディカルサービス(株)	検査用消耗品購入	1	随意契約	
6	富士通(株)	新型インフルエンザサーベイランスシステム利用料	0.9	随意契約	
7	(株)恵和ビジネス	死亡鳥サーベイランスシステム運用業務	0.9	随意契約	
8	(株)大丸松坂屋百貨店	感染症流行予測調査謝礼品	0.9	随意契約	
9	(有)リクウ	動物由来感染症広報用ハンドブック及び動物由来感染症広報用ポスター作成	0.8	随意契約	
10	高信化学(株)	検査用消耗品購入	0.6	随意契約	

【事業概要】

感染症発生動向等調査費

<p>事業概要</p>	<ul style="list-style-type: none">・感染症に関する情報を全国規模で迅速に収集し、専門家による解析、国民・医療関係者等に対する還元を行い、疾病に対する有効かつ的確な予防対策を図り、多様な感染症の発生・拡大を防止する。・集団免疫の現況把握および病原体の検索等の調査を行い、各種疫学資料と合わせて検討し、予防接種事業の効果的な運用を図る。・動物に由来する人の感染症が海外から侵入することを防ぐ。・新型ウイルス系統調査・保存を実施することにより、新型インフルエンザの大流行等に備え、ワクチンを緊急に製造するための体制整備をする・抗インフルエンザ薬に対する耐性株監視を行い 疾病に対する有効かつ的確な治療対策の構築を図る。・感染症情報や通知について、医療現場などに直接届けるための専用のメール配信システムを運用する。
-------------	---